

スポーツ・芸術文化共創専攻設置の背景

★スポーツ・健康



★芸術



資料6

第17回定例記者会見
令和5年4月27日

・高知県では、全国の地域社会と同様に少子高齢化・過疎化が進行しており、スポーツ・芸術の分野では活動を発展、継続していくという点で課題がある。
 ・スポーツ・芸術に関するリカレント教育のニーズがある。
 ・高知大学は、スポーツ・芸術についての教員資源を持ち、スポーツ・芸術振興についての教育研究が可能。また、各教員が高知県内でスポーツ・芸術の振興に関する取組を行っている。



スポーツ・芸術文化共創専攻設置により、
高知県のスポーツ・芸術に関する課題に対応

養成する人材像

スポーツや芸術の優れた知識・技能を有し、エビデンスベースドな研究成果を地域社会に還元することを通じて、文化振興などの課題を解決できる**高度な専門職業人**

- 学位：修士（学術）
- 定員：6名

カリキュラム

地域社会や文化の振興に関する学び

融合

スポーツ・芸術の知識・技能に関する学び

共通科目

スポーツ・芸術を軸とした**地域文化振興に関する専門知識や実践力**を身につける「地域文化振興特論Ⅰ・Ⅱ」、多角的に**地域社会における課題を分析する能力**を身につける「地域社会学特論Ⅰ・Ⅱ」、地域課題解決の手段としてデジタル活用について学ぶ「地域DX実践特論」、統計データ等に基づいたエビデンスベースドな研究に必要なデータ分析手法やその応用技術を学ぶ「地域統計分析特論」を配置。
 「地域文化振興特論Ⅰ・Ⅱ」では、地域の協働機関との連携も図ることにより、スポーツ・芸術の振興にかかわる実務において起こっていること、また、その課題について新しく、正確な知識を得ることができる授業を実施する。

社会人院生

社会人が受講しやすいように、夜間や土日開講など、個々の社会人院生の条件に合わせた教育方法を実施

ゼミナール科目

課題解決型の授業である「スポーツ・芸術文化共創ゼミナールⅠ～Ⅳ」を配置し、**地域社会の問題解決を試みるプロジェクトを企画・実践**し、実施結果の考察を行う。
 プロジェクト実践は、知識修得→分析（先行文献調査含む。）→プロジェクトの企画立案→プロジェクトの実施結果の考察の展開で行う。
 授業を通して、多様な主体とともに地域課題の解決策を創出するための学術的アプローチ法を学ぶ。

修士論文

スポーツ・芸術分野×文化振興・地域社会分野教員による指導体制
 スポーツ・芸術の専門分野の教員に加え、地域社会や文化振興に関わる領域を専門とする教員が副指導教員として修士論文の指導に参加し、複合的な視点で研究指導を行う。

選択科目

下記の**スポーツ・芸術に関する16の領域**において、「特論Ⅰ」「特論Ⅱ」「特論演習」を配置。
 「特論Ⅰ」では、各領域の理論を講義。「特論Ⅱ」は、その応用として各領域の知見を地域課題に落とし込み、地域課題解決の実践例や技法について講義する。「特論演習」では、各領域の専門性を探究するとともに、実践を交えた演習を行う。

<スポーツ・健康分野>

スポーツ指導論、スポーツ心理学、健康スポーツ運動学、体力医科学

<芸術分野>

音楽学、音楽教育実践論、管楽器、ピアノ、声楽、作曲、洋画、日本画、彫刻、デザイン、美術史、文化財保存科学

●修了後のイメージ

- ・自治体、スポーツ・芸術関連団体職員として、文化振興の施策を推進できる人材
- ・スポーツ・芸術関連企業において、スポーツ・芸術に携わる組織内の人材を育成するなど、地域のスポーツ・芸術の裾野を広げることができる人材

- H27 **地域協働学部を設置**
・ 600時間実習を通じた地域課題解決を担う地域協働リーダーの育成
-
- H28 **人文学部を人文社会科学部に改組**
・ 人文科学と社会科学を架橋できる「人文社会科学（領域）」の教育課程
- 農学部を農林海洋科学部に改組**
・ 海洋系分野を機能強化し、総合的な海洋資源管理を担う人材を育成
-
- H29 **理学部を理工学部に改組**
・ 工学系分野の機能強化、防災系組織の設置
-
- H30 **教職実践高度化専攻を設置**
・ 「高知県の学校教育の現場」を意識したカリキュラム、特別支援教育コース設置、高知県教育委員会との連携強化
-
- R2 **地域協働学専攻を設置**
・ 地域協働リーダーの機能の高度化
- 理学専攻を理工学専攻に改組**
・ 理学を基盤とした理工学分野の強化
- 農学専攻を農林海洋科学専攻に改組**
・ 陸域から海域までの環境や資源を総合的に教育研究
-
- R4 **教職実践高度化専攻を改組**
・ 5教科（国語、算数・数学、社会、理科、英語）の教科領域科目の増設
- 応用自然科学専攻を改組**
・ 社会実装を目指した教育研究の展開、基礎理学・応用理学・理工学の分野横断的な連携
-
- R5 **農林海洋科学部を改組**
・ データサイエンス教育や6次産業化教育の導入を改革の軸とした学科再編